

令和 6 年度 歯 + クイズ 学齡期むけ出前講座

アンケート集計結果概要





概要

- 1 出前講座の対象
放課後学童クラブ・こどもの居場所等に参加する小学生および職員
- 2 地域
県内7市町村内15箇所（金武町・嘉手納町・うるま市・宜野湾市・豊見城市・宮古島市・石垣島市）
- 2 期間
令和6年8月～令和6年3月
- 3 講座内容
(1)パワーポイント・歯の模型・ケアグッズを用いて講話
(2)グループワーク
(3)質疑応答・ケアグッズ手渡し
- 4 提供物品
子ども用歯ブラシ、仕上げみがき用歯ブラシ、フロス、キシリトールガム
- 5 提供資料
リーフレット5種類（親子で歯っぴ～プロジェクト小学1年生用歯科保健学習用資料、健康なからだは健口から、フロスや歯間ブラシを毎日使いましょう、フッ化物のチカラ、歯っぴ～センターチラシ）
- 6 講座時間
45分

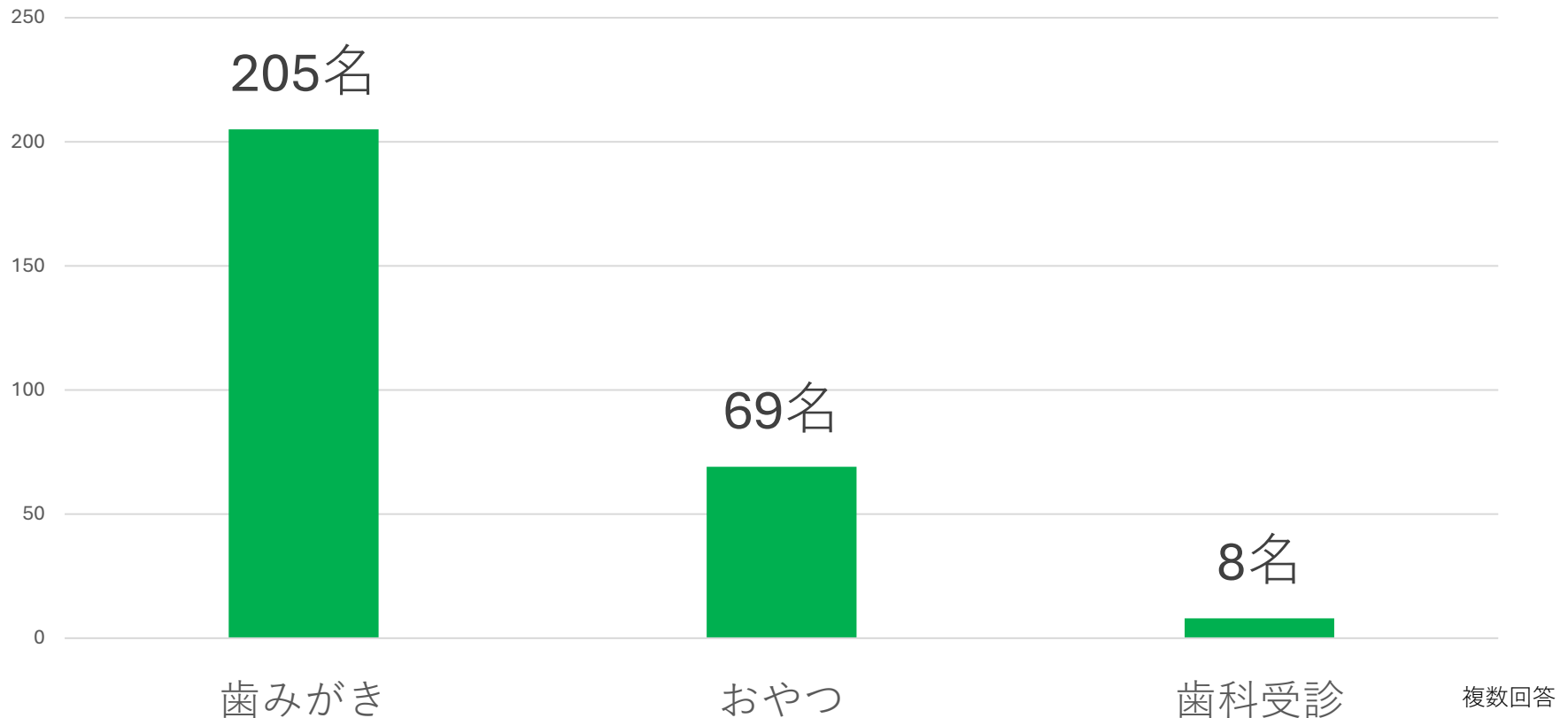


参加した児童が取組みたいと思ったこと

参加児童数は**276名**であった。

講座参加後に児童が取組みたいと回答した内容は、歯みがきについてが**205名（74.2%）**
おやつについてが**69名（25%）**、歯科受診についてが**8名（2.9%）**であった。

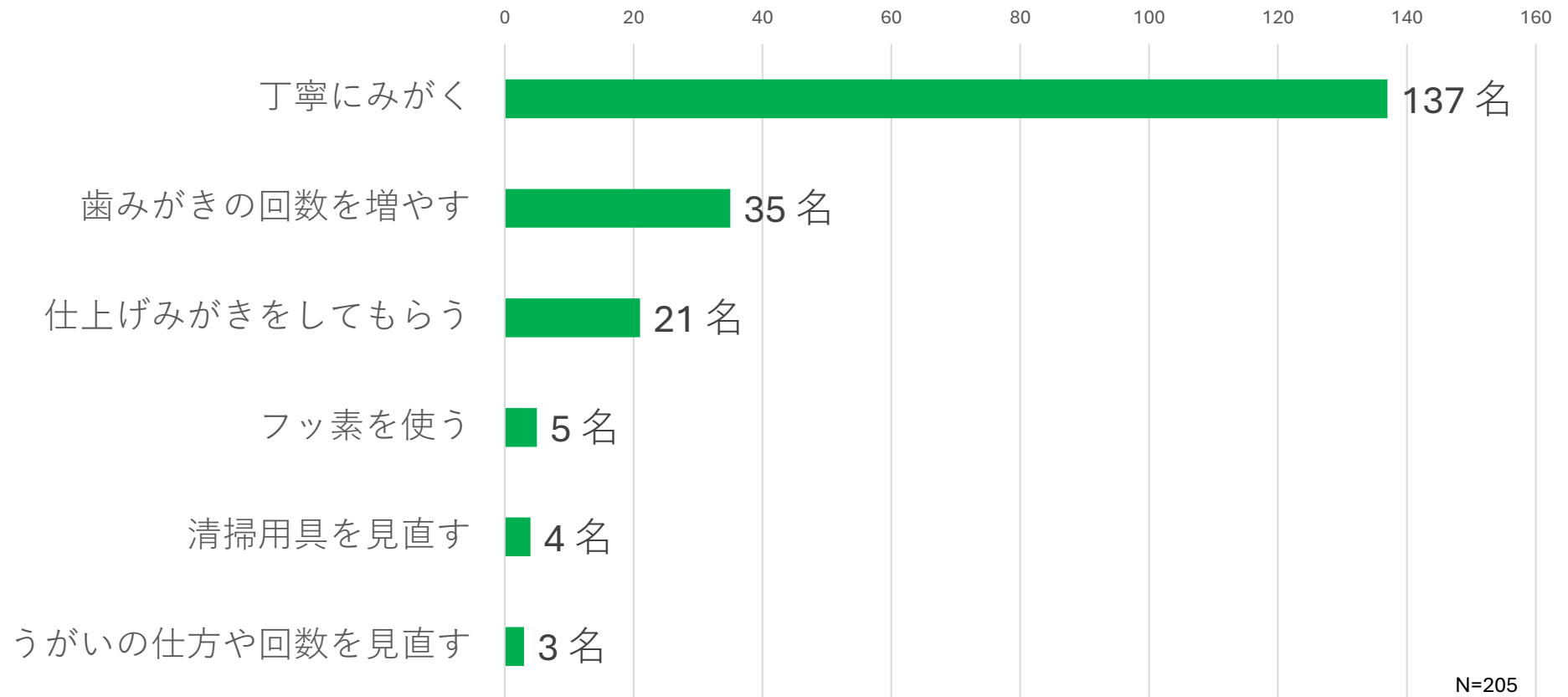
参加児童**276名**に、自身の健康管理に対する意欲がみられた。





歯みがきに関すること 詳細

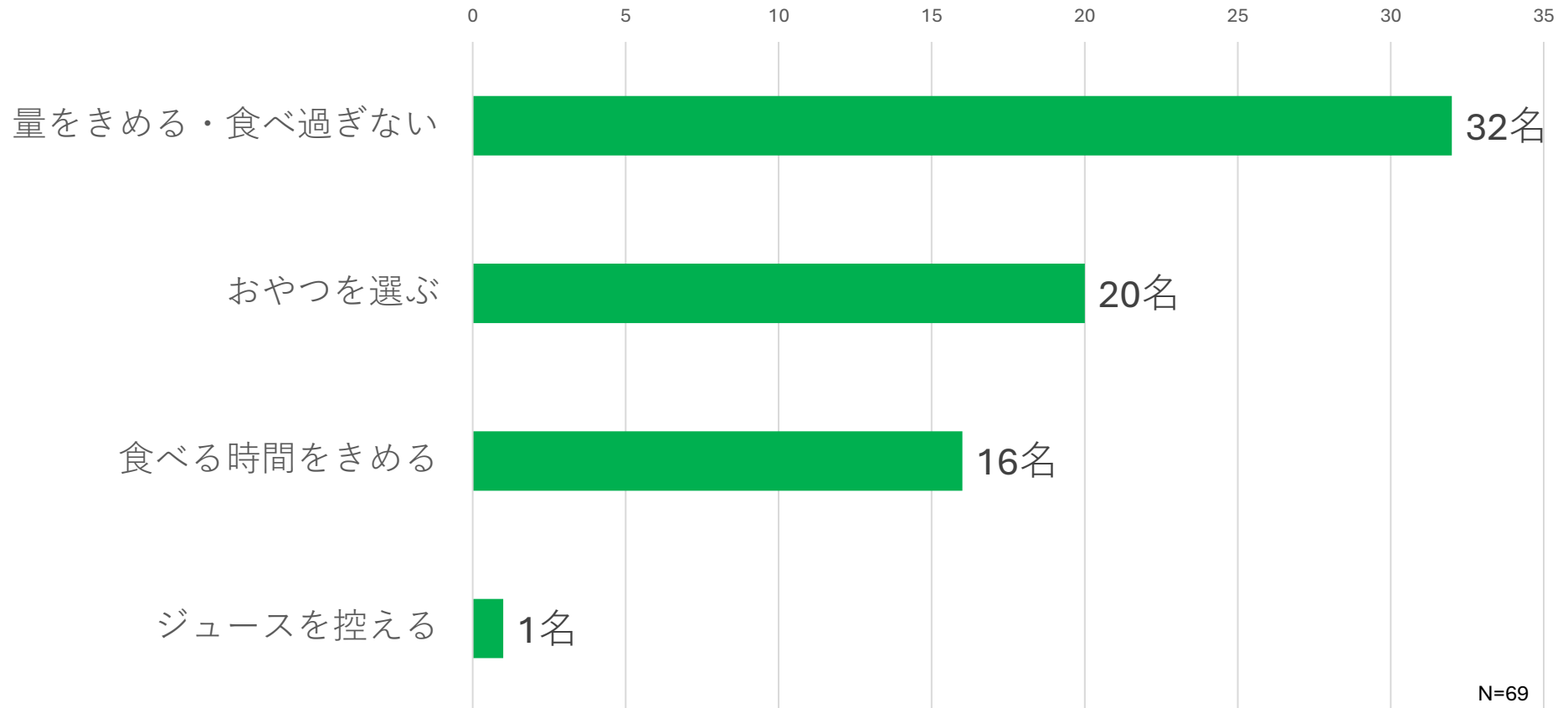
歯みがきについて取組みたいと回答した内容は、丁寧にみがくが137名（66.8%）
歯みがきの回数を増やすが35名（17.1%）、仕上げみがきをしてもらうが21名（10.2%）
フッ素を使うが5名（2.4%）、清掃用具を見直す4名（2.0%）
うがいの仕方や回数を見直す3名（1.5%）であった。





おやつに関すること 詳細

おやつについて取組たいと回答した内容は、量をきめる・食べ過ぎないが32名（46.4%）
おやつを選ぶが20名（29.0%）、食べる時間を決めるが16名（23.2%）
ジュースを控えるが1名（1.4%）であった。

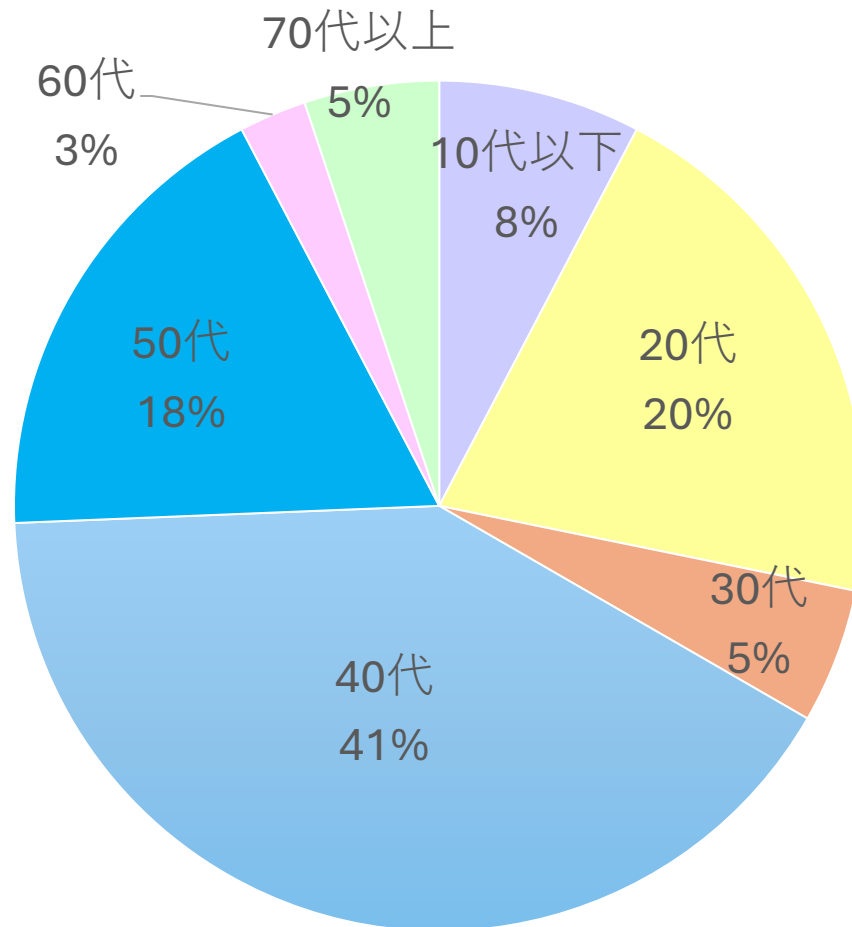




アンケート回答 職員年齢

講座参加職員数は54名であった。

そのうちアンケート協力者は39名（72.2%）、40代50代が59%と最も多く、20代30代が25%、60代70代が8%、10代以下が8%であった。

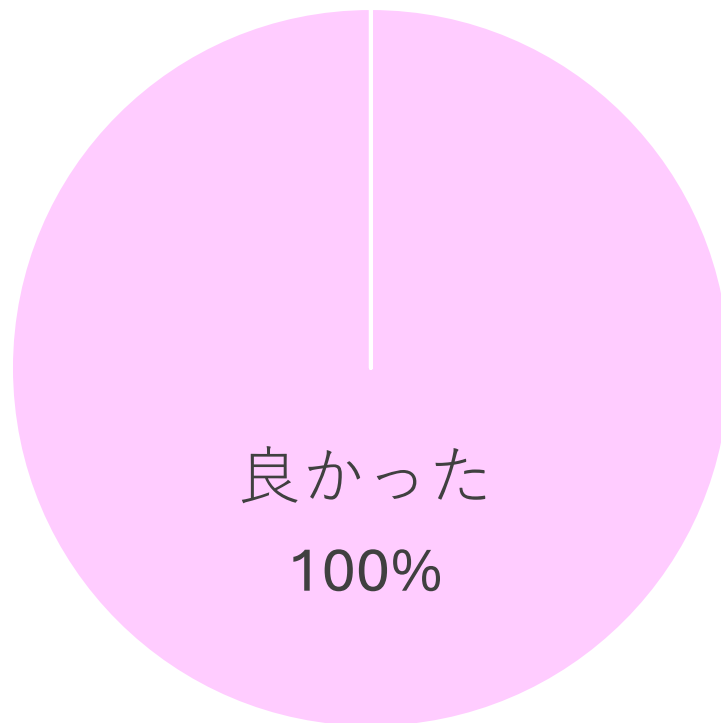




アンケート回答 職員感想

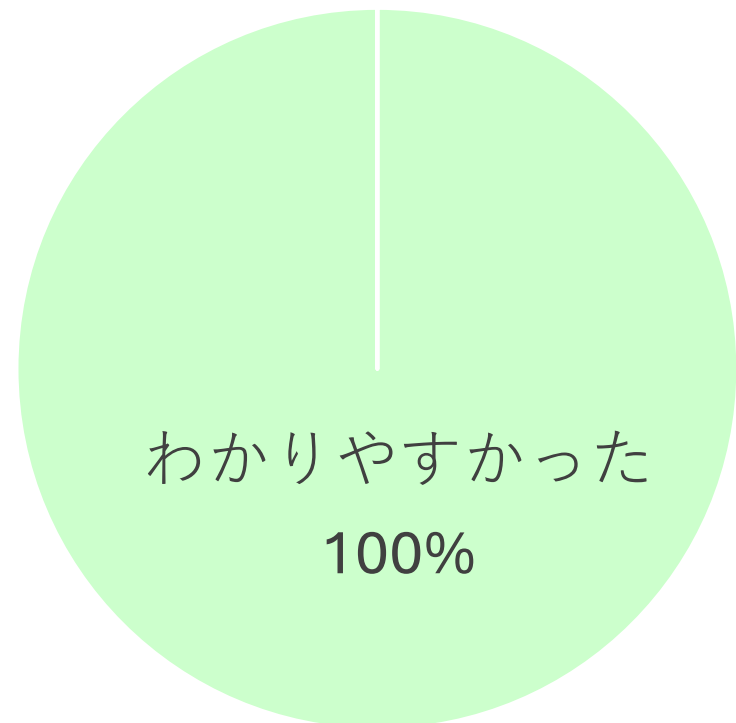
出前講座参加の職員感想について、全般的な印象について良かったと回答した方が**100%**、講師の説明についてわかりやすかったと回答した方が**100%**であった。

全般的な印象について



アンケート協力者39名

講師の説明について



アンケート協力者39名



職員感想 一部抜粋

食後の歯みがきをする習慣がないので、ランチ後のブクブクうがいでだけでもするように子どもたちに伝えたい。

子どもたちのつぶやきや質問に丁寧な回答があって良かったです。

むし歯になりやすいお菓子など、学童で提供するお菓子を職員も考えながら選び、改善していきたいと思いました。

むし歯予防や歯ブラシの正しい持ち方など、わかりやすくとても参考になりました。

講座後の給食やおやつに時間に、子ども達から砂糖の量の話がでた。考えて食べるようになるすばらしい講座でした。

仕上げみがきの大切さを保護者へ伝える機会にもつながりました。

支援員として非常に大切な知識を学べたと同時に、子どもたちにとっても自ら学ぶいい機会になったと感じました。

大人も含め、歯に意識を向けることができた。

実際に絵をみたり、遊びながら学ぶことで、子どもがとても理解していた。このような方法で、色々な勉強を増やしていきたいです。

ご家庭と連携し、子どもたちの口腔環境の向上やおやつ選びを見直したいと思った。